

## 令和6年度 研修開催一覧

【Aテーマ】支援目標・仮説の立て方

【Bテーマ】指導・保育記録のまとめ方 2024.4.1版

| テーマ | 研修に含まれる内容 | 開催校            | 講師名                    | 開催日時  | 予約申請期間                       | 開催場所<br>申込先メールアドレス   | 定員  | 備考            |
|-----|-----------|----------------|------------------------|---|------------------------------|--|-----|---------------|
| B   | ⑨⑩⑪⑫      | 佐賀大学           | 園田貴章<br>石井宏祐           | 2024年11月2日(土)<br>13時～17時                      | 2024年<br>10月21日(月)～10月31日(木) | 佐賀大学教育学部附属<br>教育実践総合センター<br>ブレイルーム<br>石井宏祐<br>ishiiedu@cc.saga-u.ac.jp | 20名 | 筆記用具          |
| B   | ⑧⑩⑪       | 佐賀女子短期大学       | 中山 政弘<br>柘植 薫          | 2024年9月7日(土)<br>13時～17時                       | 2024年<br>8月1日(木)～8月16日(金)    | 佐賀女子短期大学121教室<br>m-nakayama@asahigakuen.ac.jp                          | 20名 | 筆記用具          |
| A   | ⑤⑥⑦       | 九州龍谷短期大学       | 鬼塚 良太郎                 | 2024年10月26日(土)<br>9時30分～14時30分<br>(休憩12時～13時) | 2024年<br>9月2日(月)～9月30日(月)    | 九州龍谷短期大学403教室<br>r.onitsuka@k-ryukoku.ac.jp                            | 20名 | 筆記用具<br>※昼食持参 |
| A   | ⑥⑦        | 西九州大学          | 久野 隆裕<br>田中 麻里<br>横田 聡 | 2024年11月23日(土)<br>13時～17時                     | 2024年<br>10月23日(水)～11月15日(金) | 西九州大学佐賀キャンパス<br>hisanota@nisikyu-u.ac.jp                               | 10名 | 筆記用具          |
| A   | ⑤⑥        | 西九州大学<br>短期大学部 | 川邊浩史、他                 | 2024年11月9日(土)<br>13時～17時                      | 2024年<br>10月21日(月)～11月1日(金)  | 西九州大学佐賀キャンパス<br>kawabeh@nisikyu-u.ac.jp                                | 10名 | 動きやすい恰好       |

### 【研修テーマ】

- ・ 研修には、AとBの二つのテーマがあります。
- ・ 各テーマにはさらに、研修に含まれる内容として①～⑫があり、開催校ごとに含まれる内容が異なります。

### 【参加予約方法】

- ① 卒後プログラムへの受講登録申請後、大学コンソーシアム佐賀事務局より受講許可証が届いた方のみ、上記研修に参加することが出来ます。
- ② 参加を希望する開催校の予約申請期間内に、開催校のメールアドレス宛に、参加予約申請メール（件名・氏名・連絡先を明記）を送信してください。
- ③ 開催校からの参加許可通知により、参加予約の完了となります。（定員を超過している場合は、キャンセル待ちとして通知します。）
- ④ 参加許可通知が届いた方は、開催時間の15分前までに受付を済ませてください。

### 【注意事項】

- ・ 研修への参加回数に制限はありません。同テーマへの2回以上の参加も可能です。
- ・ 参加許可者以外の聴講は許可しますが、資格要件上の必要回数には算入されませんのでご注意ください。

【問合せ先】 大学コンソーシアム佐賀事務局 (Email:consojim@k-ryukoku.ac.jp 九州龍谷短期大学 学務課 担当：鳥飼)

## 【Aテーマ】支援目標・仮説の立て方

## 【Bテーマ】指導・保育記録のまとめ方

\* Aテーマ・Bテーマの他に研修に含まれる内容（①～⑫）

|                            |   |                              |
|----------------------------|---|------------------------------|
| A<br>テ<br>ー<br>マ<br>関<br>連 | ① | 具体的な支援方法・理論・現場での工夫について       |
|                            | ② | 根拠（話し合い、記録、検査など）に基づいた支援目標の設定 |
|                            | ③ | 福祉制度や療育施設などの情報を知る            |
|                            | ④ | 子どもの課題に合わせた教材研究              |
|                            | ⑤ | 保護者の心理状態の理解                  |
|                            | ⑥ | 子どもの視点を中心にした課題理解             |
|                            | ⑦ | 子どもの状態に合わせた課題をスモールステップで設定する  |

|                            |   |                             |
|----------------------------|---|-----------------------------|
| B<br>テ<br>ー<br>マ<br>関<br>連 | ⑧ | 保護者のニーズの理解と提供する情報の整理        |
|                            | ⑨ | 情報を整理して、次の目標を再検討する          |
|                            | ⑩ | 保護者の心理状態の理解                 |
|                            | ⑪ | 子どもの視点を中心にした課題理解            |
|                            | ⑫ | 子どもの状態に合わせた課題をスモールステップで設定する |